

## 令和元年度墨田区防災対策事業について

事業名	事業概要
災害用カメラの再整備	<p>災害時における区内の被害状況をリアルタイムに確認するため導入している高所カメラのうち、老朽化した庁舎カメラ・北部カメラ・南部カメラを順次更新する計画である。</p> <p>令和元年度は、周辺環境の変化により広範囲の見通しが困難になってきた南部カメラを廃止し、代わって駅前カメラを両国駅西口、錦糸町駅南口・北口、おしなり公園西・東の計5基設置する。</p>
「墨田区事業継続計画（BCP）<地震編>」の改定	<p>平成22年に策定した「墨田区事業継続計画（BCP）&lt;地震編&gt;」を、昨今の災害における教訓や課題を踏まえて、大規模水害への対応も含んだ「（仮称）墨田区事業継続計画（BCP）&lt;地震・風水害編&gt;」として改定する。</p>
「墨田区防災士ネットワーク協議会」の設置	<p>平成30年度に実施した「墨田区防災士育成事業」にて51名の区民が防災士資格を取得した。この資格取得者で「墨田区防災士ネットワーク協議会」を発足し、平常時は防災に関する研修・研究、区民への防災講話、会員同士の情報共有などを行い、災害時は区災害対策本部と共に、応急救護活動や避難所運営を行う。</p>
防災フェア	<p>区民等に対し、防災意識の高揚と正しい防災知識の普及のために、例年、防災週間（9/1～9/5）に都立横網町公園及び庁舎1階にて開催している。今年度は、以下のとおり開催し、主に防災啓発のパネル展示を行う。</p> <p>・実施予定日・会場</p> <p>令和元年9月1日（日） 都立横網町公園</p> <p>令和元年9月2日（月）～9月5日（木） 墨田区役所1階アトリウム</p>
総合防災訓練	<p>災害対策基本法及び墨田区地域防災計画に基づき、墨田区及び防災関係機関等並びに地域住民、区内企業等が連携し一体となった実効性のある訓練を実施することを目的として、総合防災訓練を実施している。</p> <p>実施にあたっては、区民一人一人が日常及び災害発生時において「自らが何をするべきか」を考え、災害に対して十分な準備を講じることができるよう、防災に関する意識高揚と知識の向上を図る機会となるようにしていく。</p> <p>・実施予定日・会場</p> <p>令和元年9月29日（日）午前10時から午後3時まで</p> <p>区立錦糸公園</p>